

General Meeting

2016-2

日時：2016年11月1日（火）14：00-17：00

場所：総合地球環境学研究所 セミナー室5 (<http://www.chikyu.ac.jp/access/>)

ワークショップ1 「京都・旧愛宕郡の数理地理モデリングと歴史人口学」 (14:00-15:15)

話題提供：村山聡（香川大学）、藤原直哉（東京大学）ほか

本年12月9日から10日にかけて、柏の麗澤大学で開催される下記のセミナーにおいて、村山FSとして、次のようなタイトルで報告を行い、歴史人口学の専門家からのご意見をお伺いする予定です。プログラムの詳細はLiving Spaces Projectのサイト（下記参照）のEventsで見ることができます。

Satoshi Murayama, Takaaki Aoki, Naoya Fujiwara, Hiroko Nakamura, Noboru Higashi, and Osamu Nakamura

'Living Spaces in Japanese Historical Demography and Topography: Linking Pre-Statistical Family Demography to "People Flow Data" Clustering'

International Seminar on Linking Past to Present: Long-term perspectives on micro-level demographic processes, Kashiwa, Japan. December 9-10, 2016.

(Seminar organized by the IUSSP Scientific Panel Historical Demography and Reitaku University)

今回のワークショップはこの報告の準備を兼ねていますが、村山FSの重点研究対象地域の一つである京都・旧愛宕郡ならびに京都周辺地域に関する今後の研究方向についても検討をする予定です。

ワークショップ2 「村山FSの中間報告と今後のLiving Spaces Projectについて」 (15:30-16:45)

これまでの研究成果のとりまとめと共に、11月末から12月初旬に開催される地球研の研究プロジェクト発表会にむけて、改めて村山FSの総括と今後の方針と方向性について討議を行う予定です。最初に村山から報告を行う予定です。

村山FSでは今後次のステップに向けての準備を進めますが、地球研では三つの実践プログラムが動いており、「実践プログラム3：豊かさの向上を実現する生活圏の構築」のミッション・ステートメントもとりまとめがされ、その趣旨に沿ったプロジェクトの提案が期待されているところです。

なお、今回は上記の二つのワークショップを地球研の他のスタッフの方々にも公開して、広く自由に討議ができる場としたいと思います。どうぞ奮ってご参加ください。

Living Spaces Projectのサイト：<http://dlpweb.ed.kagawa-u.ac.jp/main/>
